

スペイン語映画の名作・珍作 —2022年の上半期に鑑賞した180本の中から

—第156回関西スペイン語教授法ワークショップ (TADESKA) 例会

日時：2022年10月9日(日) 16:00 - 17:00

場所：Zoomを利用したオンライン開催

担当：岡村ビクトル勇

Películas maestras y excéntricas en lengua española:

Seleccionadas entre las 180 películas vistas en el primer semestre de 2022

CLVI Reunión del Taller de Didáctica de Español de Kansai (TADESKA)

Fecha y hora: Domingo, 9 de octubre de 2022, de 16:00 a 17:00

Lugar: En línea (Zoom)

Ponente: Víctor Isamu Okamura

2022年の4月1日から10月9日の発表日まで毎日スペイン語の映画を鑑賞し、この間に知った映画について様々な切り口から紹介しました。発表の章立ては以下の通りです(映画のタイトルや内容については発表時に用いた資料を参考にしてください)。

1. 最新映画 *Rainbow* と超大型新人女優 *Dora*
2. 民衆の力と歌の力
3. ホラー作品3選: 日本とスペイン語圏の恐怖の架け橋
4. やりすぎ&ふざけすぎコメディ3選
5. 日本人が作ったスペイン語作品2選
6. クリスマス映画の予習
7. 最近の映画ニュース&トレンド
8. 部門賞発表
9. ベスト映画5本

20年以上スペイン語の映画を好んで観てきて、日本でDVD化、あるいは配信されている映画はほぼ全て鑑賞済みだと思っていたので、未視聴の映画がこれほど(180本以上)あったことに驚きました。どうしようもない作品も含めたさまざまな作品に触れ、そこで得られた喜びや発見、苦労を共有して楽しんでもらおうと努めました。

「学生に勧めたい作品」や「外国語の勉強に役立つ映画の視聴法」など、スペイン語の学習者に有益な情報を伝えられなかったことが残念でした。

時間をオーバーしてしまったことにより、質疑の時間は設けられませんでした。